

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	長沼 健 先生 (理科実験の達人)
実施校	吉良町立白浜小学校
実施日	平成20年10月30日(木曜日)
実施学級	4年(32人)
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 担任により電気に関する学習内容を復習する。 2 担任による達人の紹介。光電池を使った理科の実験を一緒に行うことを話す。 3 達人と担任により光電池を使った実験を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・個人で光電池が動くかを確認する。 ・光電池をつないで強い力を出せるかを調べることを予告する。 ・光電池パネルを作る。(達人とアシスタントによる) ・光電池パネルを使って電飾を光らせたり、ラジオを聞いたりする。 4 まとめとして、達人と担任より太陽光の有効活用についての話を聞く。
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・光電池の勉強をして、電気の節約をしようと思った。光電池は太陽の力で電気を起こすので、なるべく光電池を使いたい。 ・太陽の力はすごいなと思った。もともと理科は好きだったが、今日でもっと好きになった。 ・光電池でオルゴールを動かしたり、クリスマスツリーを光らせたりしてすごいと思った。これからもっと光電池を使うといいと思った。とてもよく分かった。 ・今日の実験でソーラーパネルを使った方がエコになることがよく分かった。 ・光電池がいっぱいつなげると、一つではつかなかったものに電気がつくことが分かった。
教師の感想	<p>光電池が使えるかどうかを一人一人に確かめさせることで、光電池の扱い方も復習できてよかった。普段できない規模で実験ができ、子どもたちは楽しんで取り組むことができた。</p> <p>器具の準備や予備実験をきちんと行っていくことの大切さを改めて感じさせてもらえてよかった。</p>

